

# 2024年度 学修行動調査 学科別集計結果・分析まとめ

2025年9月

びわこリハビリテーション専門職大学 教学IR室

# 調査の概要

## ◇調査実施期間及び回答率

|      | 実施期間             | 回答者数／対象者数 | 回答率   |
|------|------------------|-----------|-------|
| 1 年生 | 2025年1月6日～19日    | 82/ 92    | 89.1% |
| 2 年生 | 2025年1月6日～26日    | 65/ 98    | 66.3% |
| 3 年生 | 2025年2月25日～3月31日 | 64/ 83    | 77.1% |
| 4 年生 | 2025年2月25日～3月31日 | 45/ 98    | 45.9% |
| 全体   | —                | 256/371   | 69.0% |

全体回答率が  
2023年度:22.9%  
→ 2024年度:  
69.0%と大幅に  
向上。

◇調査実施方法： ポータルサイト(CampusPlan)上のWebアンケート

◇各設問の学科別集計まとめ及び分析： 次ページ以降に掲載

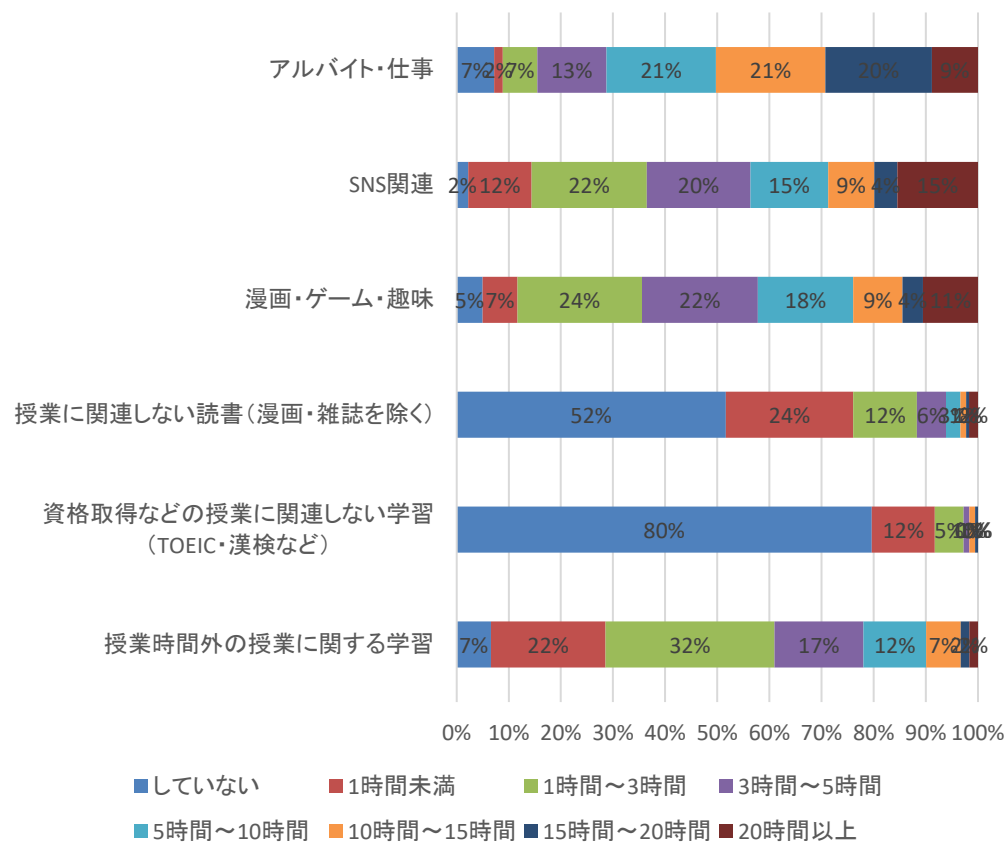
## 設問1-1 学修行動

あなたは、授業期間中において、1週間あたり次の各項目でおおよそどのくらいの時間をかけて取り組みましたか。

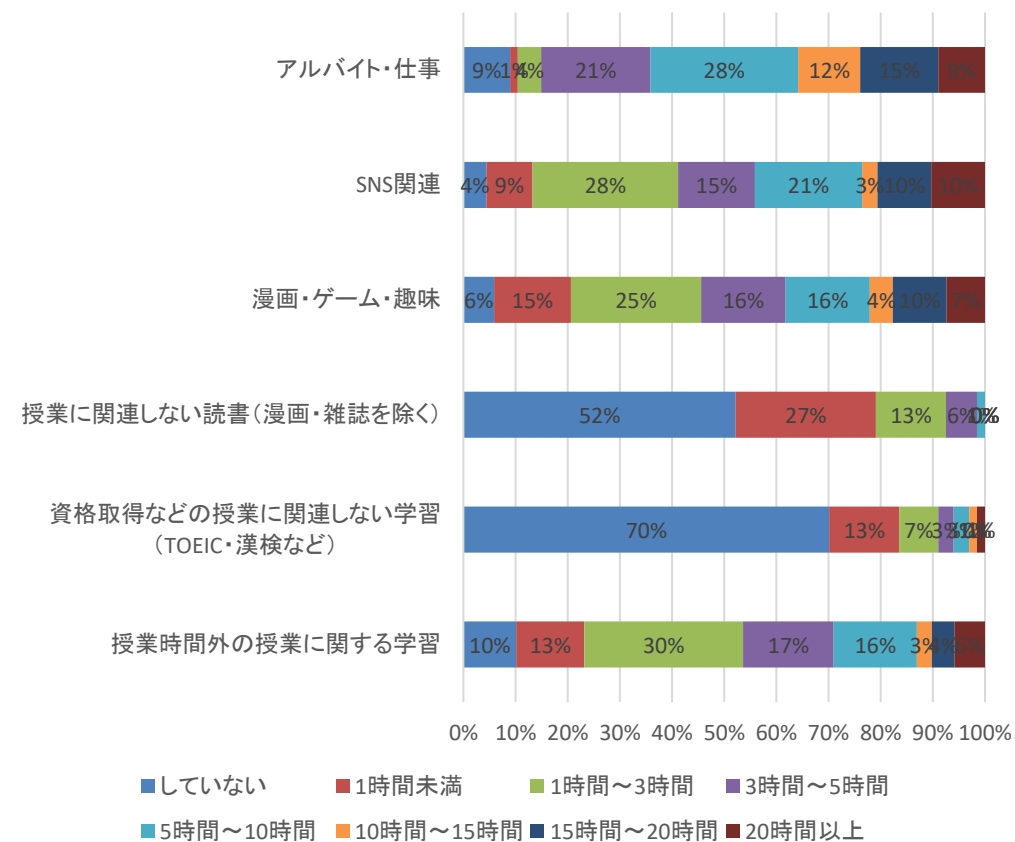
<理学療法学科>

<作業療法学科>

学修行動



学修行動

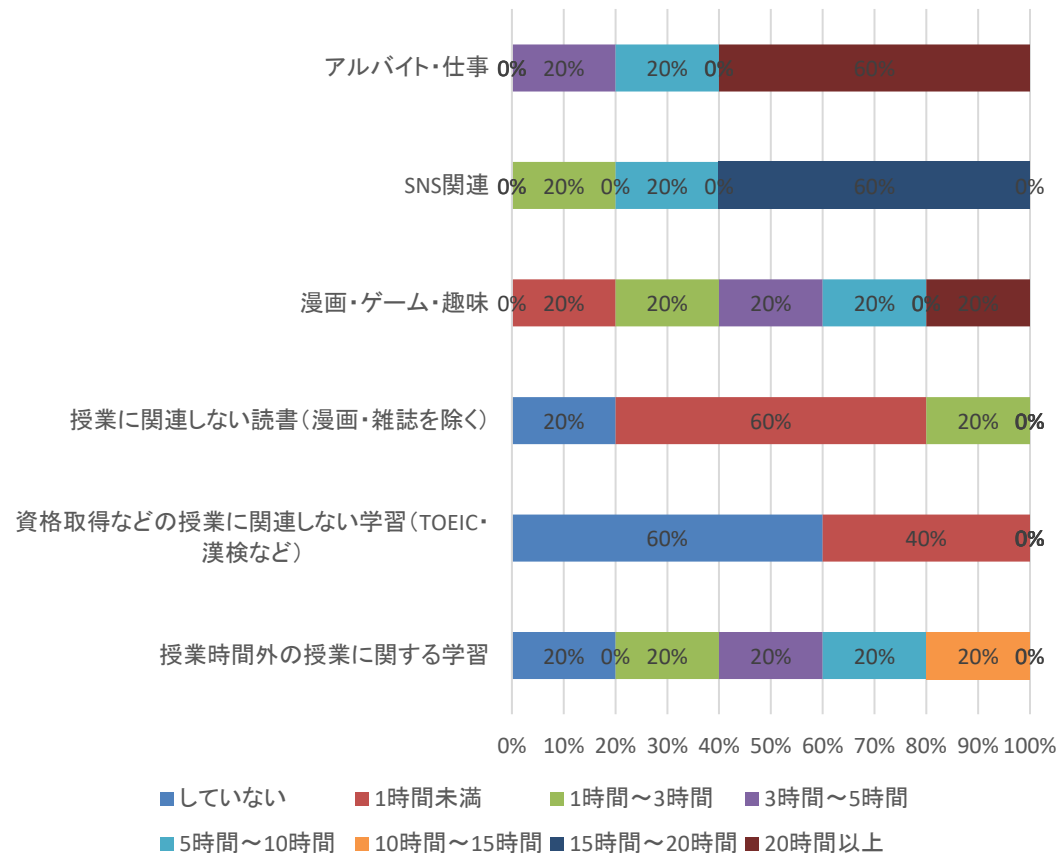


## 設問1-1 学修行動

あなたは、授業期間中において、1週間あたり次の各項目でおおよそどのくらいの時間をかけて取り組みましたか。

< 言語聴覚療法学科 >

学修行動



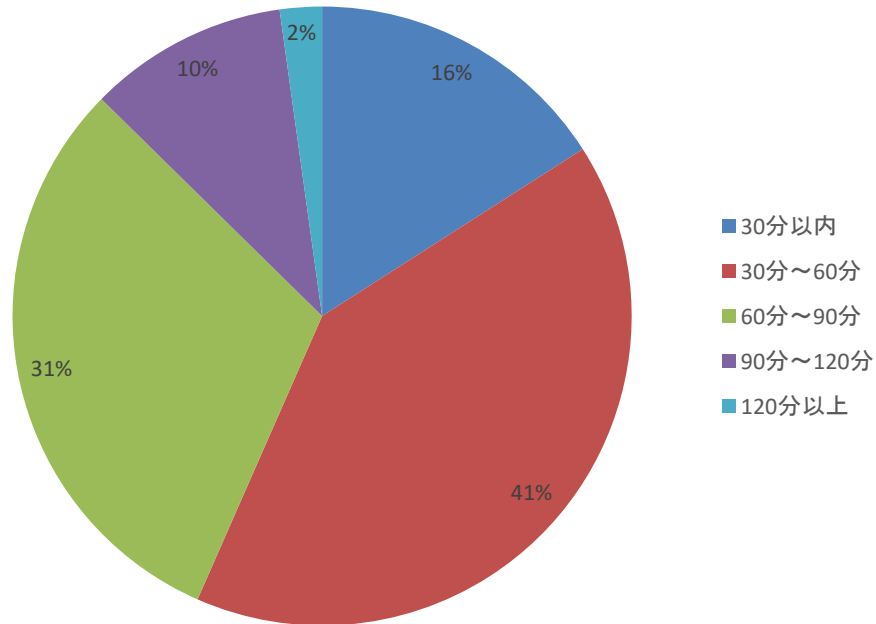
## 設問1-2 通学時間

家から大学まで(片道)おおよそどのくらいの時間を要しますか。

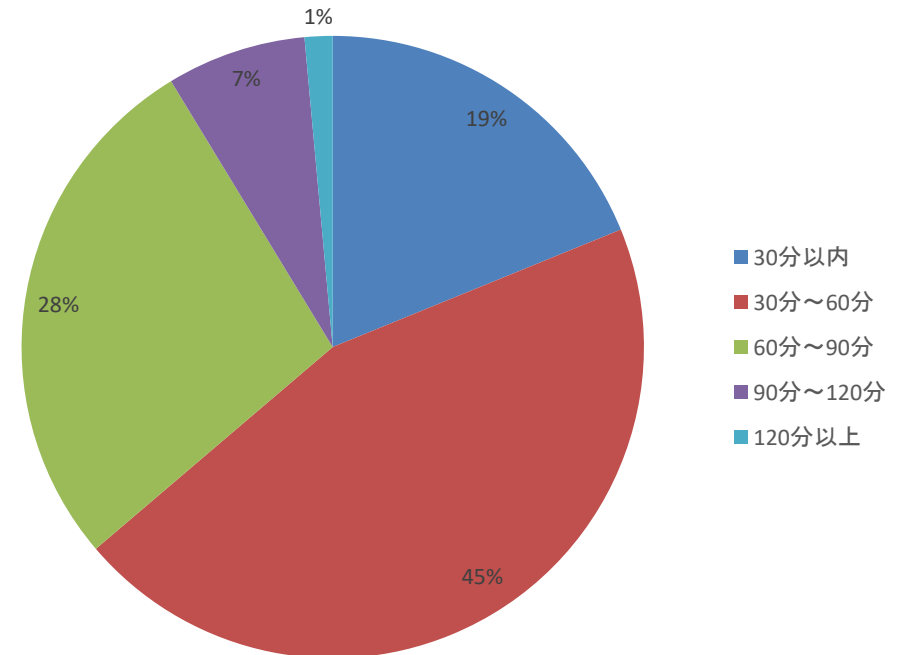
<理学療法学科>

<作業療法学科>

1-2.通学時間



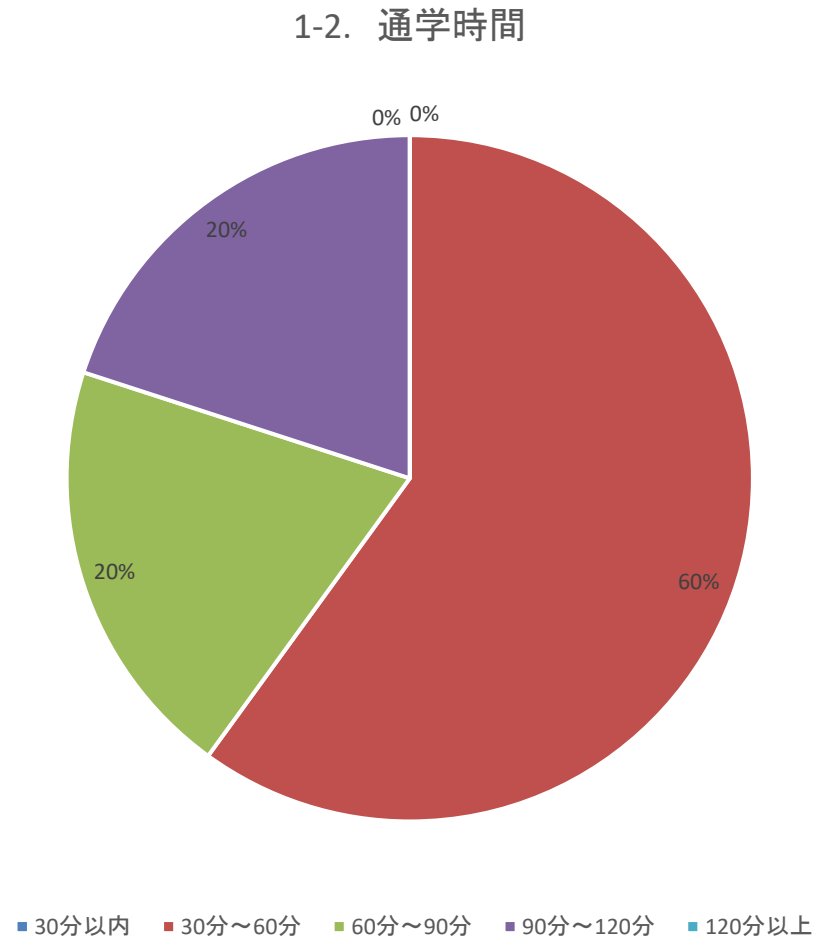
1-2.通学時間



## 設問1-2 通学時間

家から大学まで(片道)おおよそどのくらいの時間を要しますか。

< 言語聴覚療法学科 >

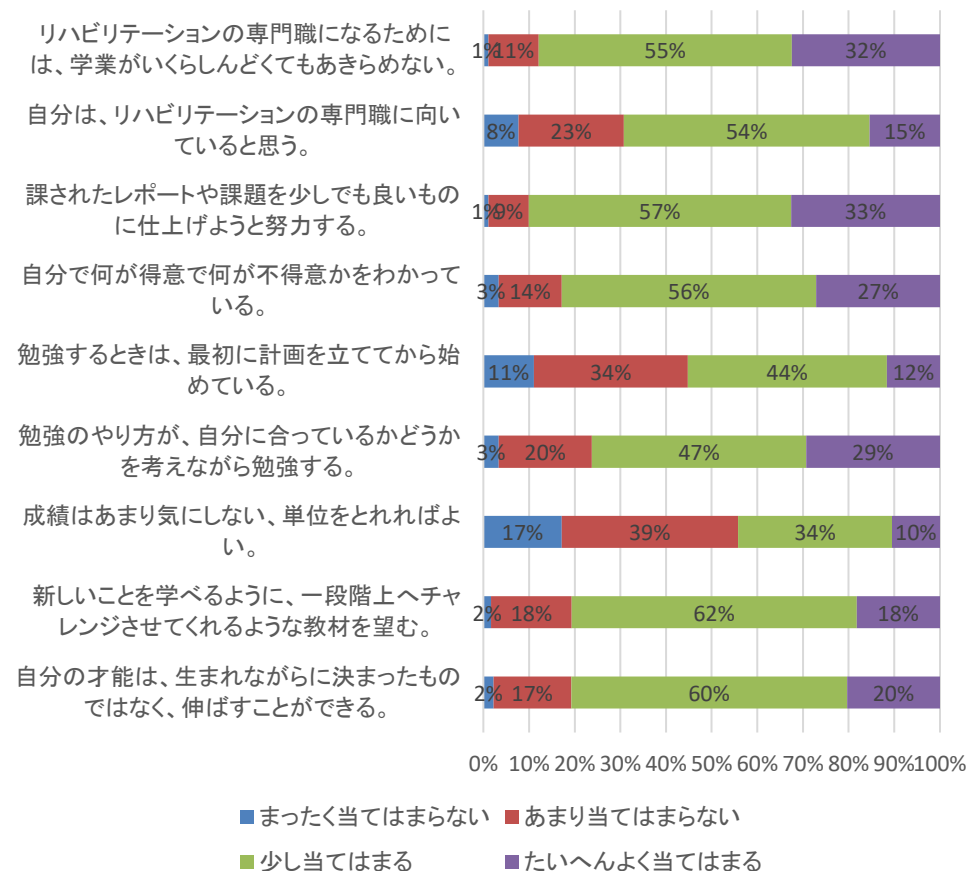


## 設問2 学修取組意識

大学入学以降のあなたの学習のやり方や、学習への向き合い方、学生生活に関しての質問です。場合によって異なることもあると思いますが、だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

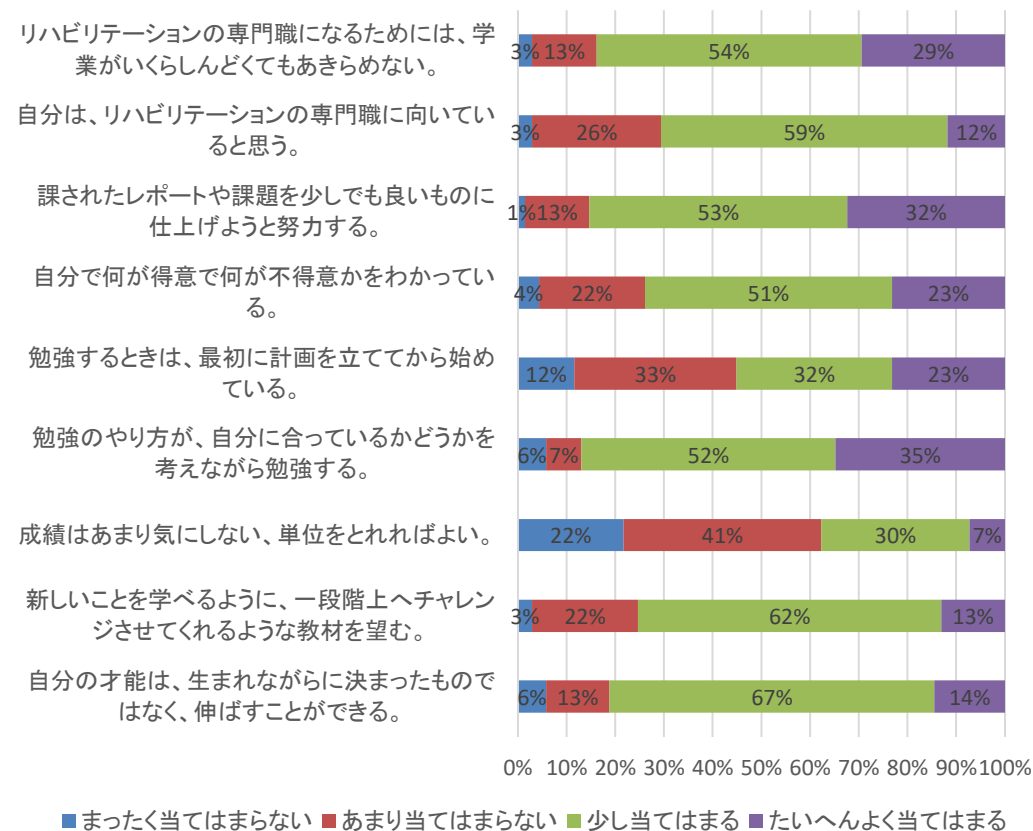
### <理学療法学科>

#### 学修取組意識



### <作業療法学科>

#### 学修取組意識

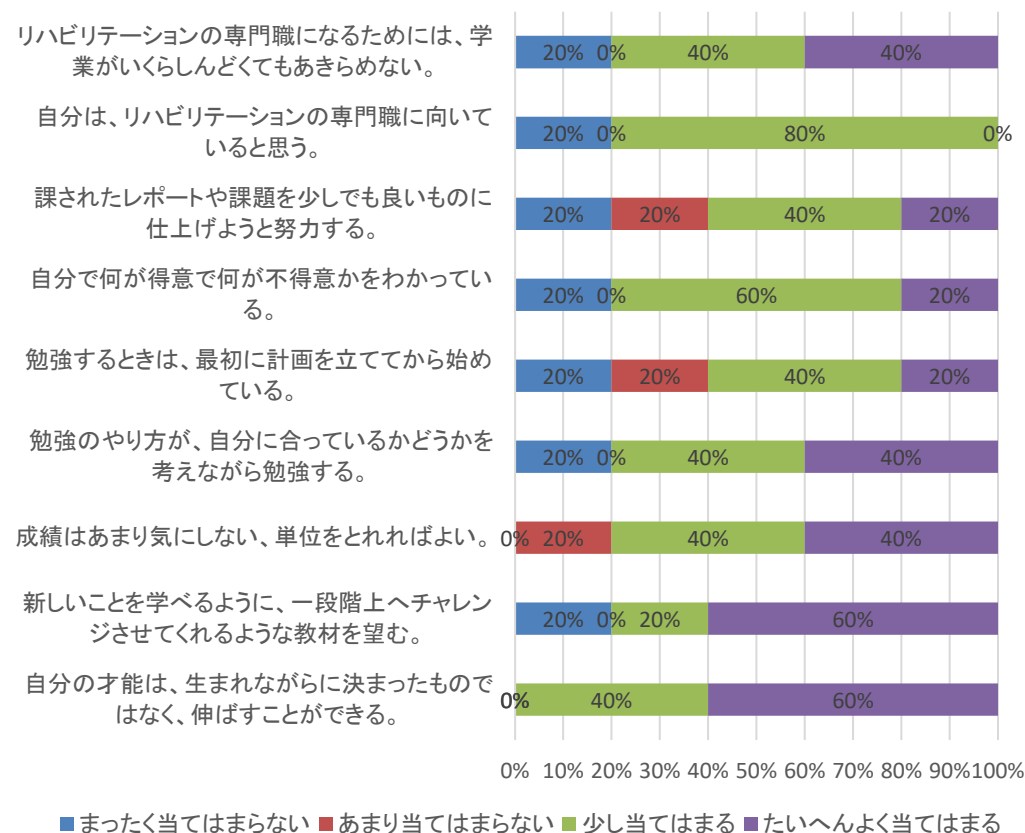


## 設問2 学修取組意識

大学入学以降のあなたの学習のやり方や、学習への向き合い方、学生生活に関する質問です。場合によって異なることもあると思いますが、だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

< 言語聴覚療法学科 >

学修取組意識

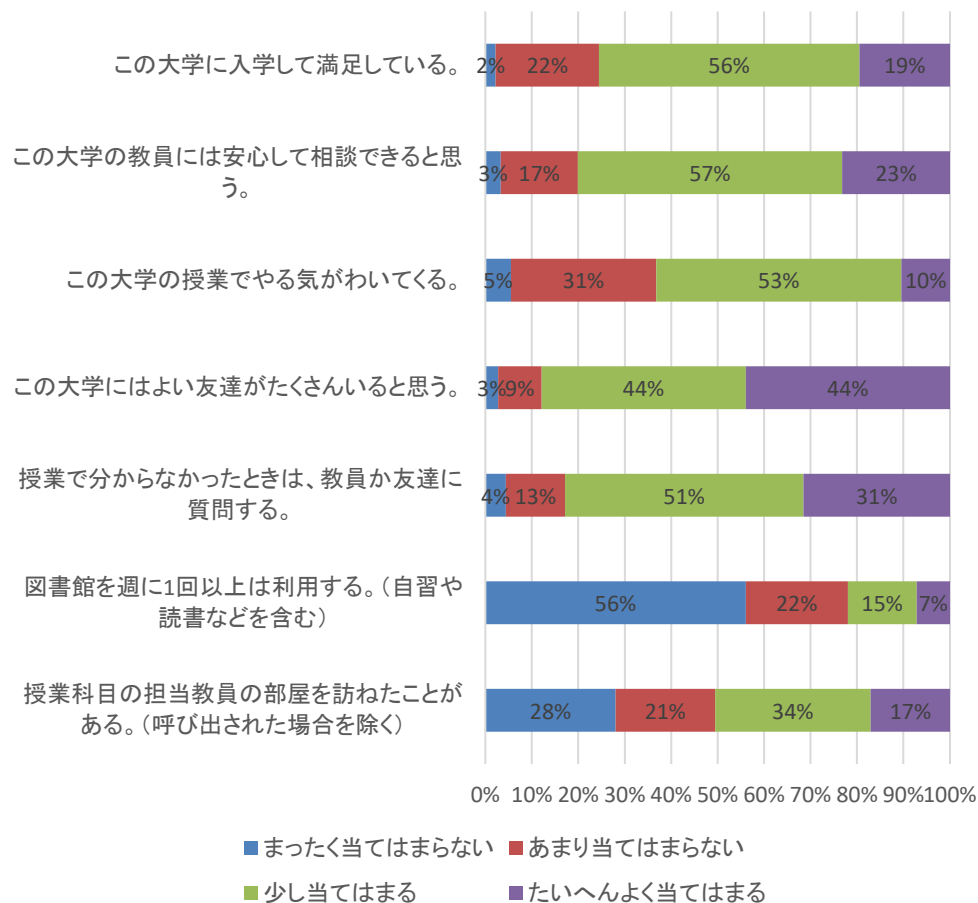


### 設問3 学修行動・満足度

大学入学以降のあなたの学習行動や学生生活の印象についての質問です。だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

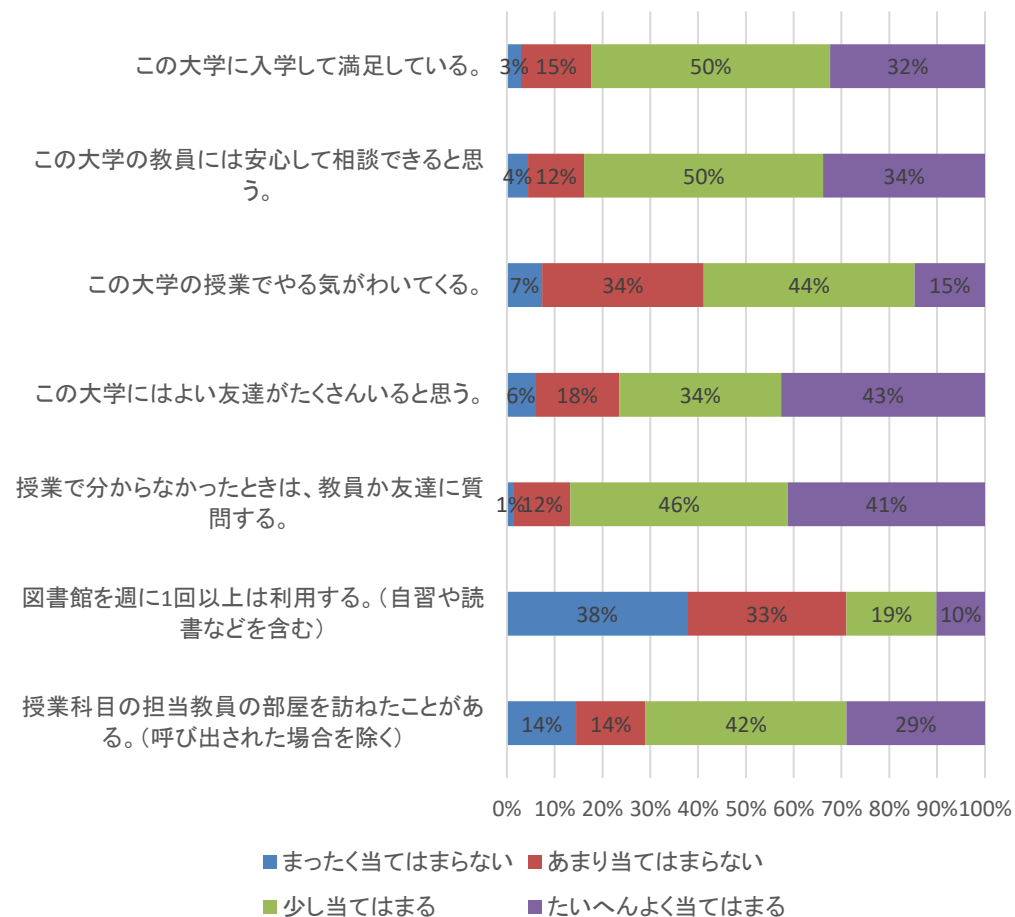
#### <理学療法学科>

学習行動・満足度



#### <作業療法学科>

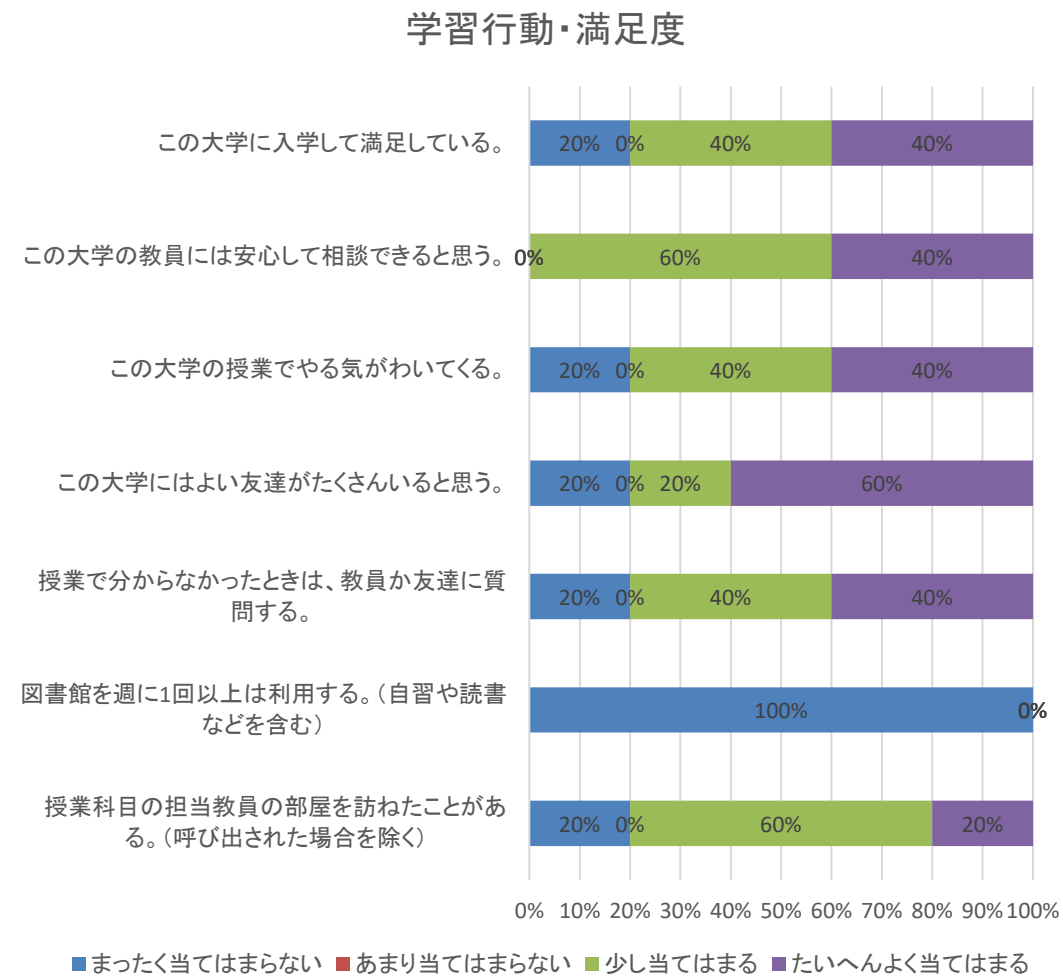
学習行動・満足度



設問3 学修行動・満足度

大学入学以降のあなたの学習行動や学生生活の印象についての質問です。だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

< 言語聴覚療法学科 >



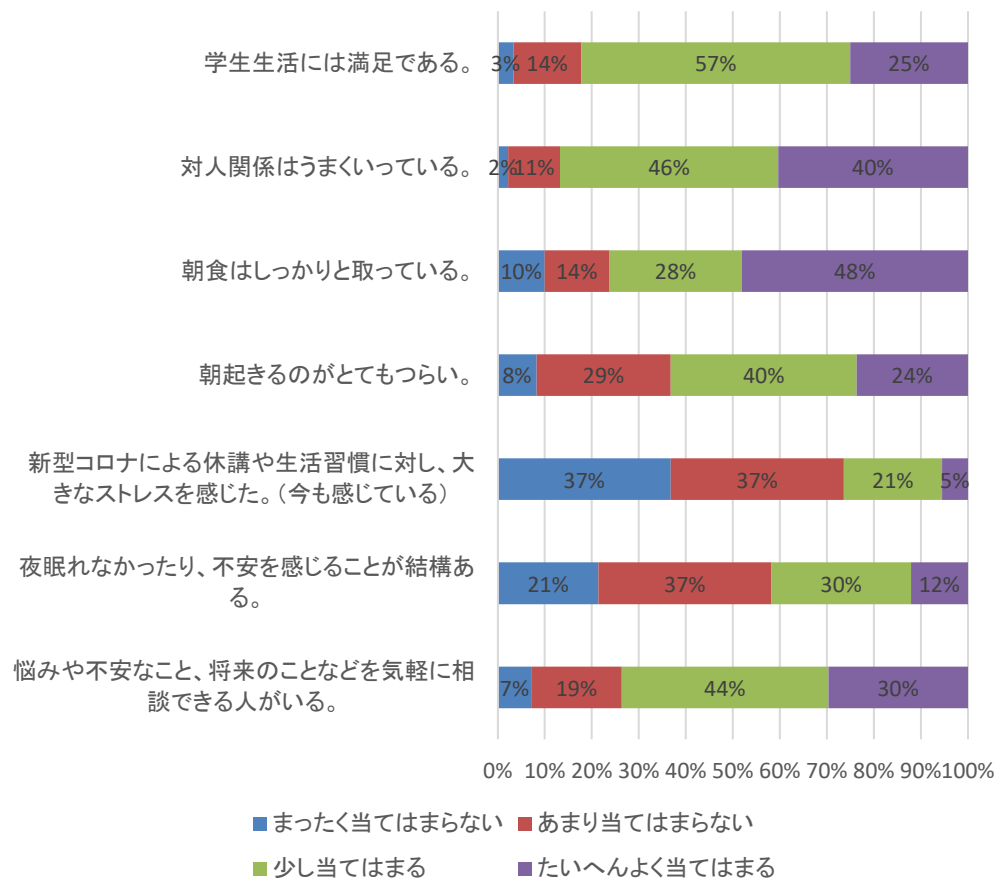
## 設問4-1 学生生活

大学入学以降の学生生活についての質問です。場合によって異なると思いますが、だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

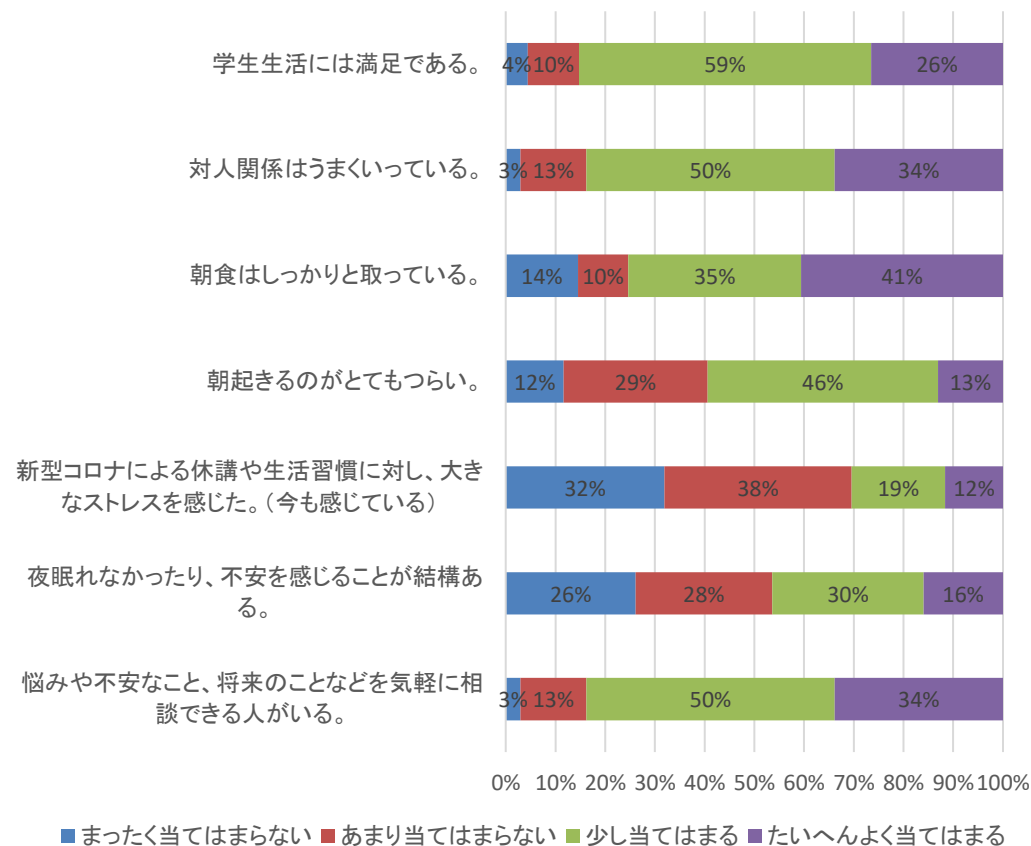
<理学療法学科>

<作業療法学科>

学生生活



学生生活

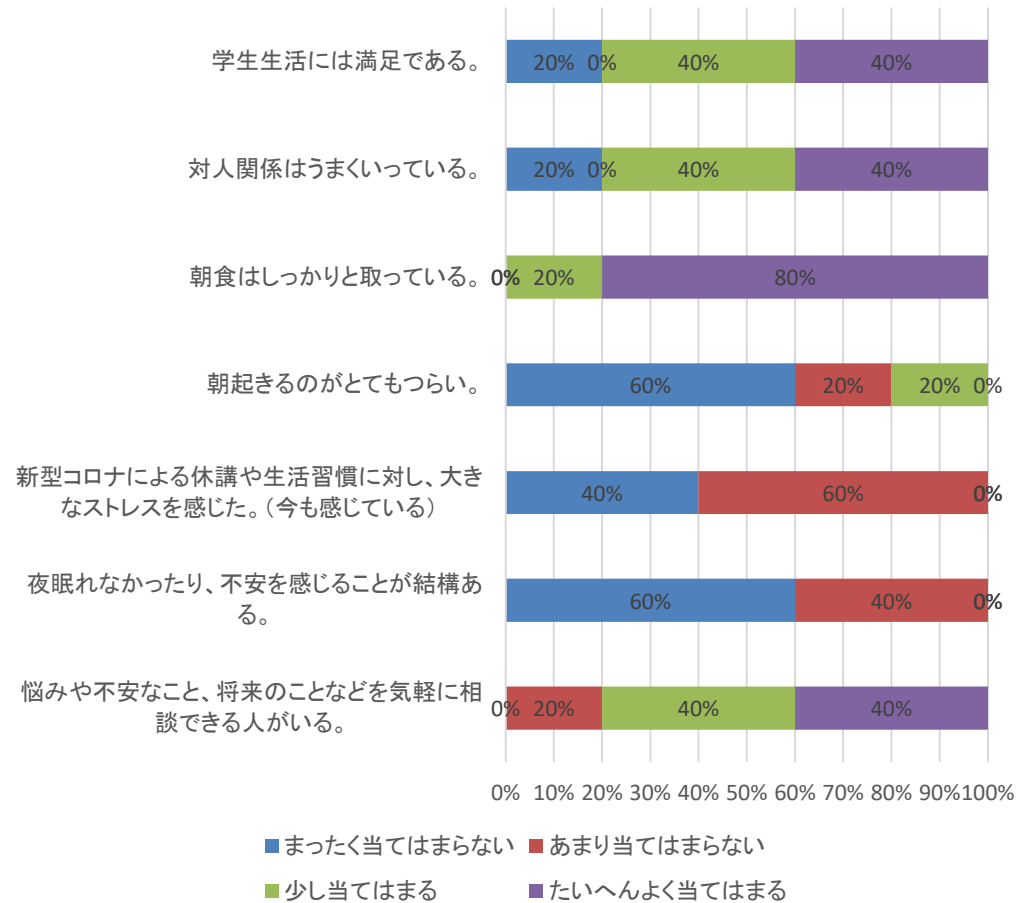


## 設問4-1 学生生活

大学入学以降の学生生活についての質問です。場合によって異なることもあると思いますが、  
だいたいこの程度、という感じで、それぞれ一つ選んでください。

< 言語聴覚療法学科 >

学生生活

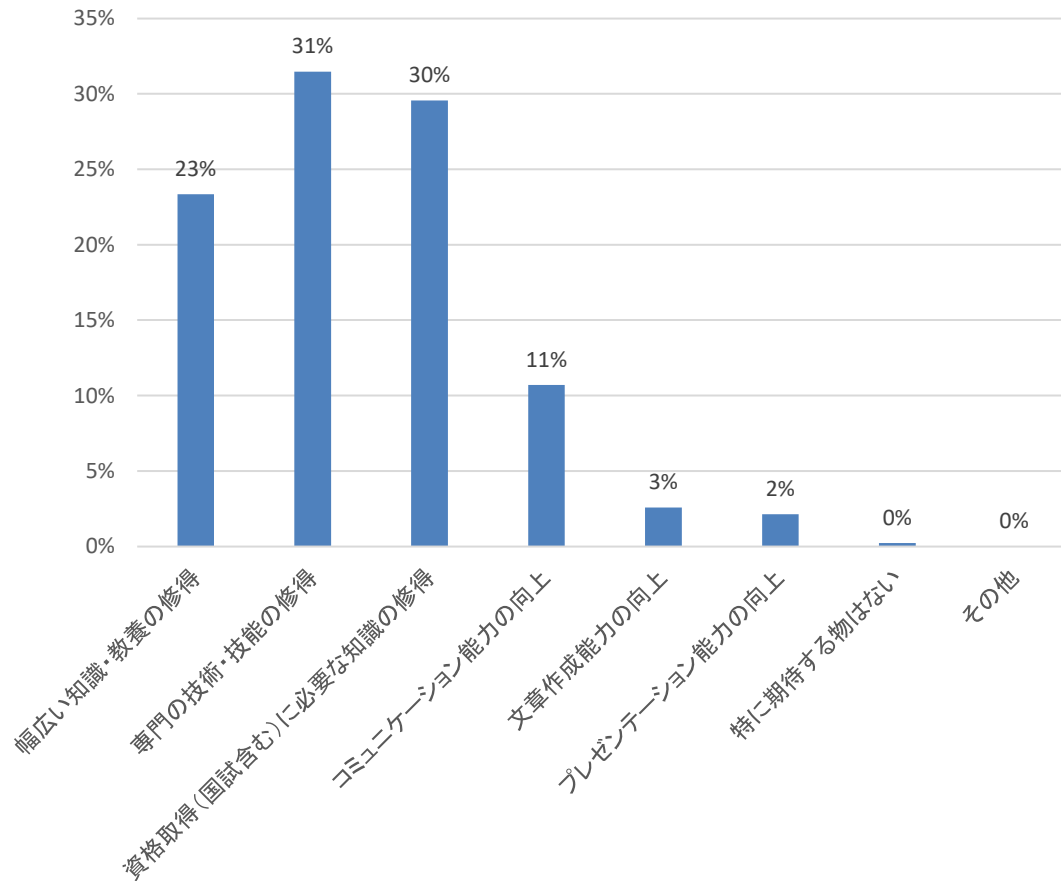


## 設問4-2 大学教育への期待

大学における教育に対して、どのようなことを期待していますか。【複数回答】

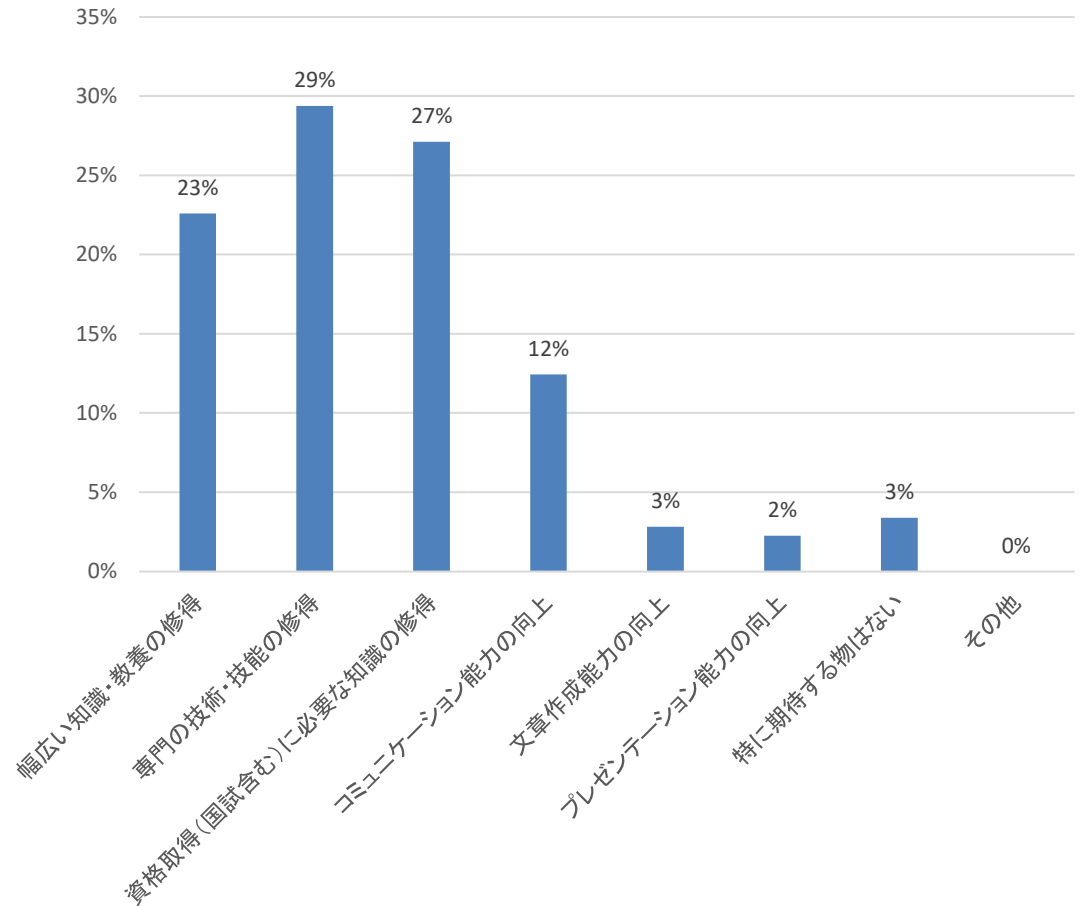
### <理学療法学科>

大学教育への期待



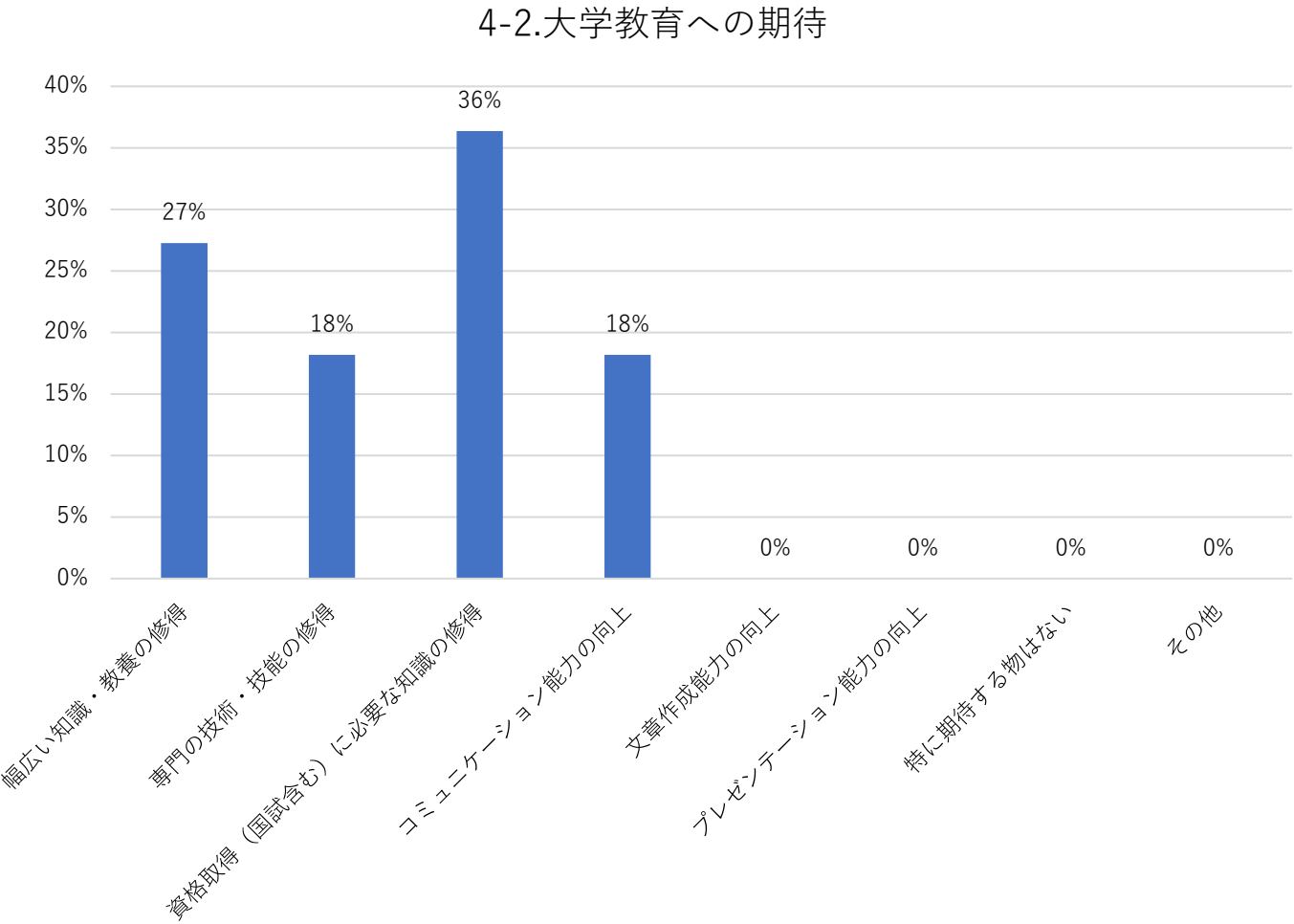
### <作業療法学科>

大学教育への期待



設問4-2 大学教育への期待  
大学における教育に対して、どのようなことを期待していますか。【複数回答】

< 言語聴覚療法学科 >

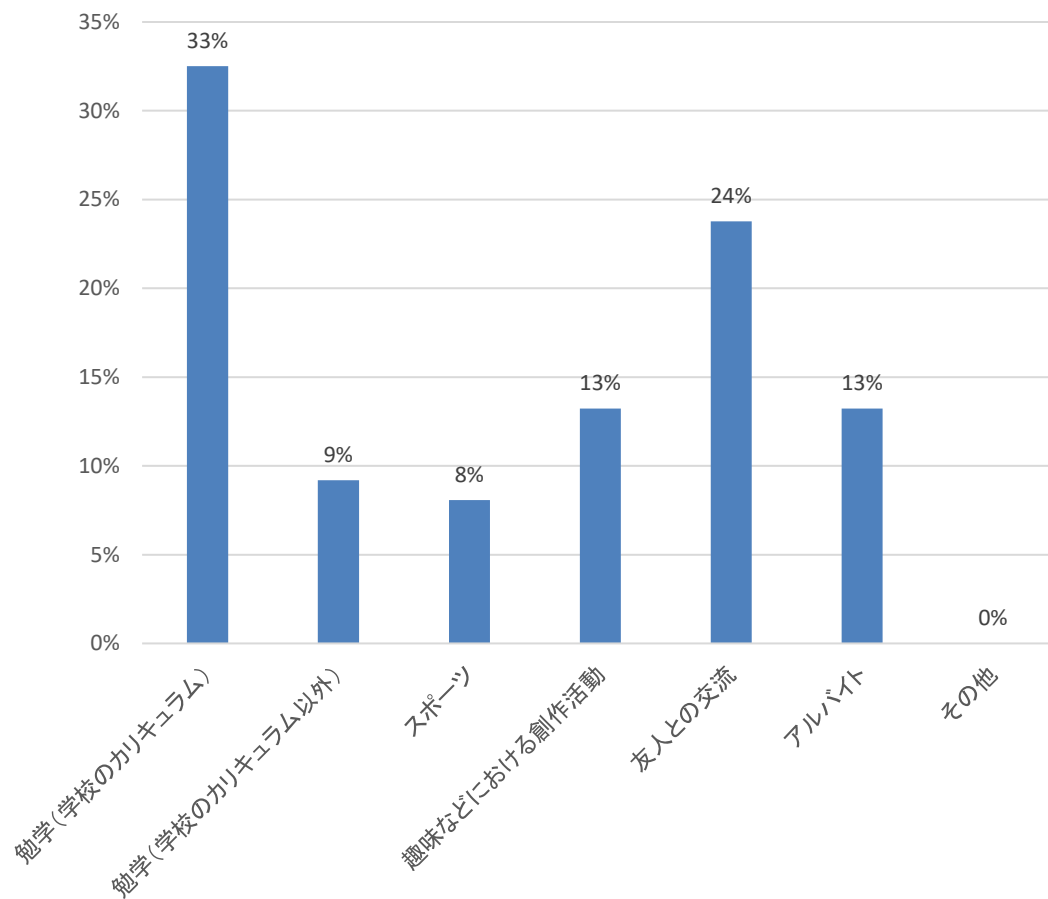


### 設問4-3 学生生活での取組

大学生活で特に力を入れて取り組みたいことはどのようなことですか。【複数回答】

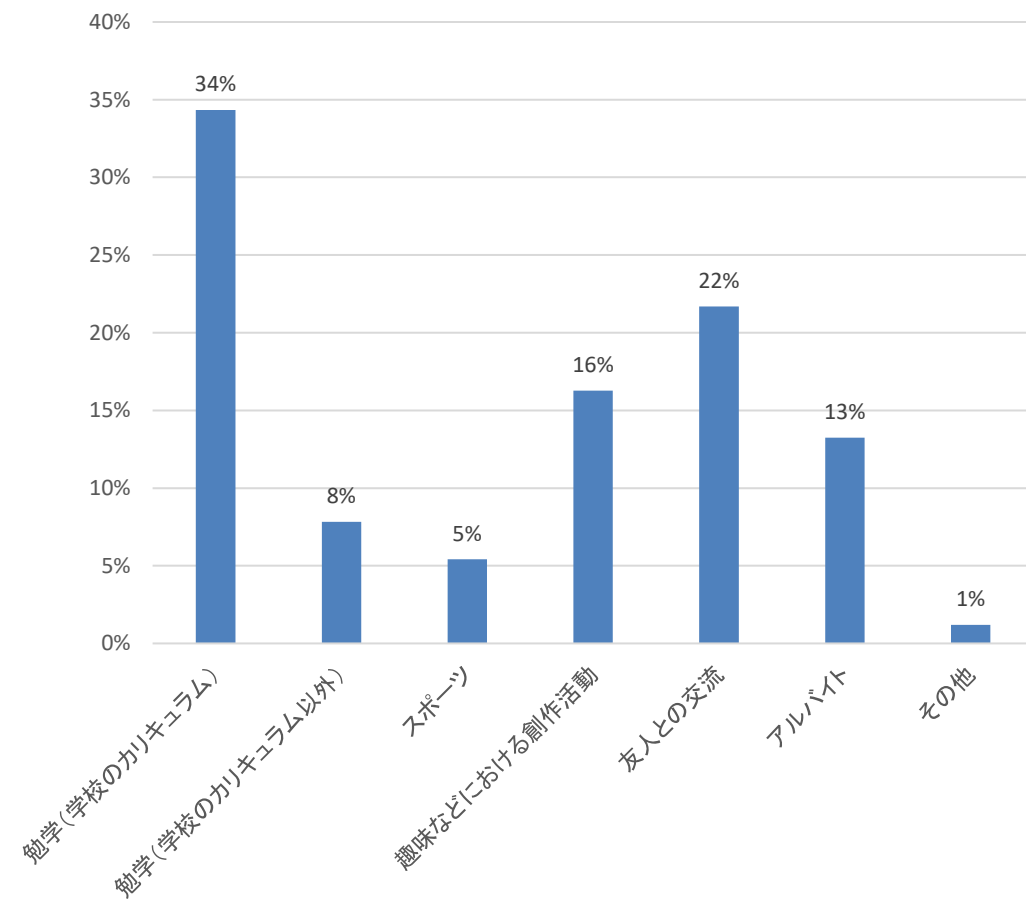
< 理学療法学科 >

学生生活での取り組み



< 作業療法学科 >

学生生活での取り組み

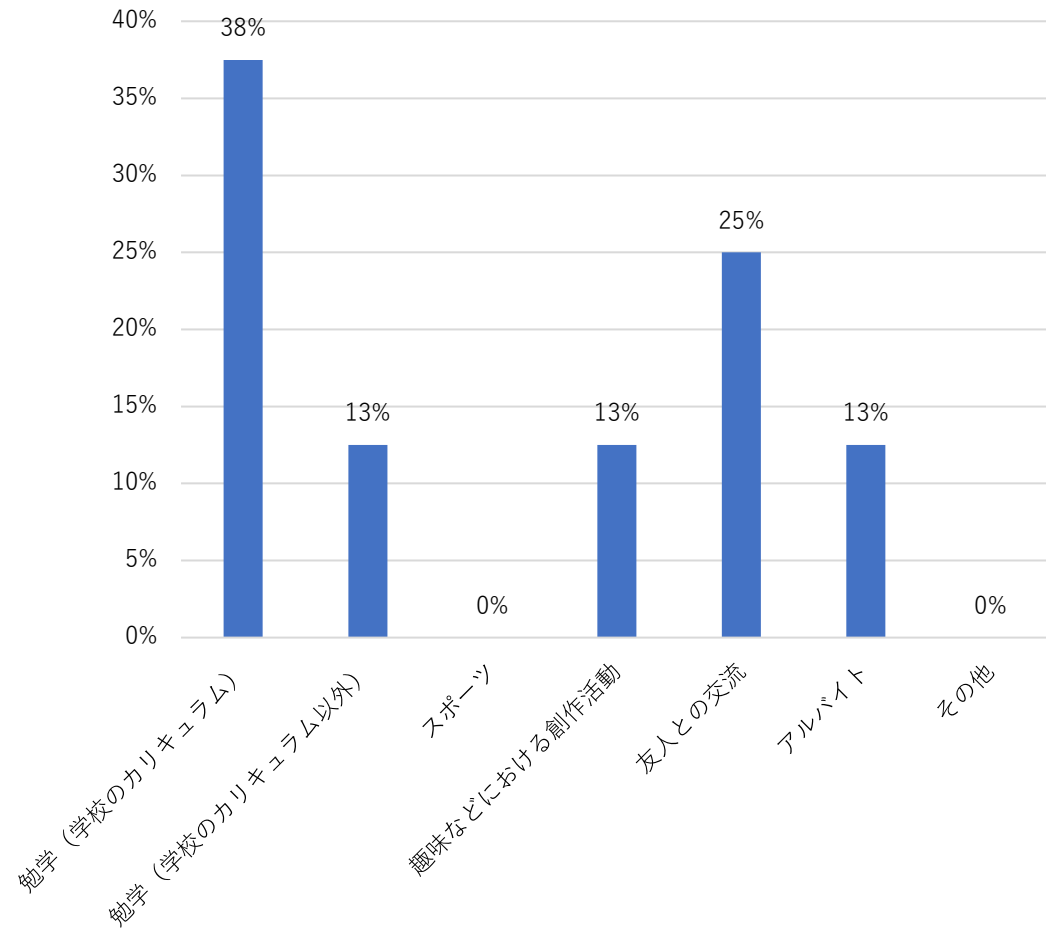


### 設問4-3 学生生活での取組

大学生活で特に力を入れて取り組みたいことはどのようなことですか。【複数回答】

< 言語聴覚療法学科 >

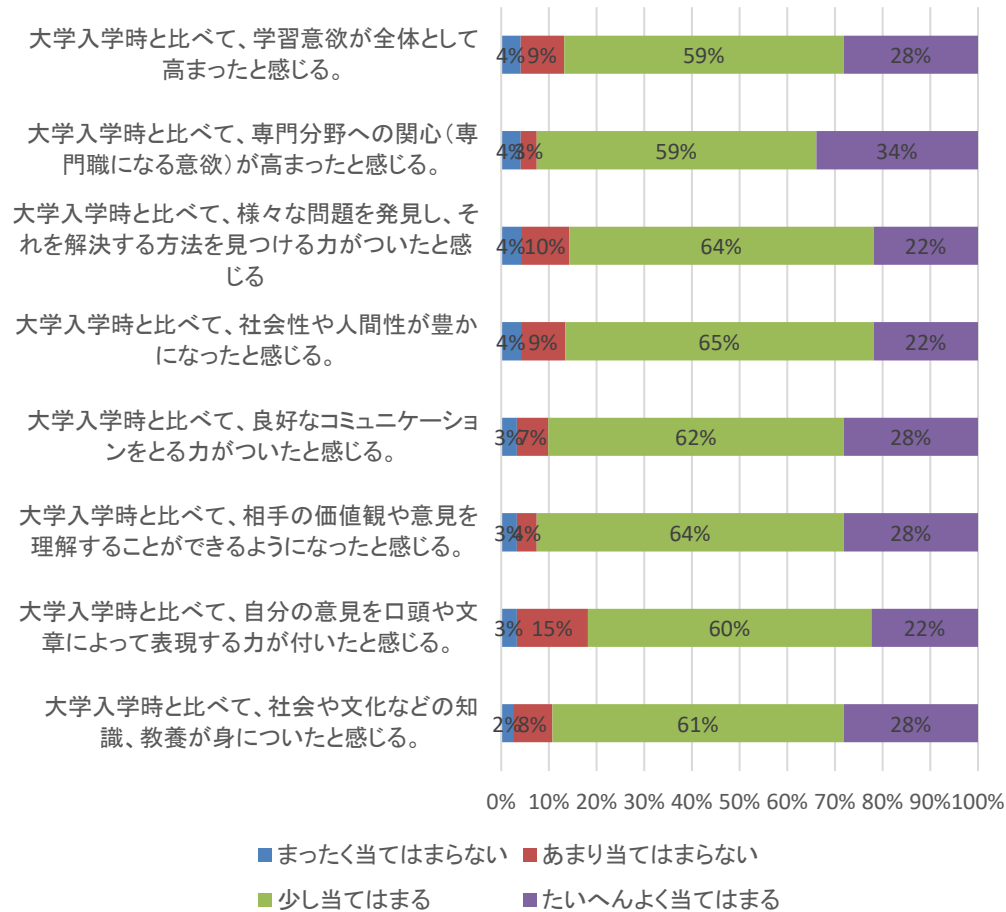
4-3.学生生活での取り組み



設問5 汎用的知識・技能・意欲 (※ 2年生以上に対する設問のため、言語聴覚療法学科の回答なし。)  
大学入学時と現在を比較しての質問です。いちばん近いものを、それぞれ一つ選んでください。

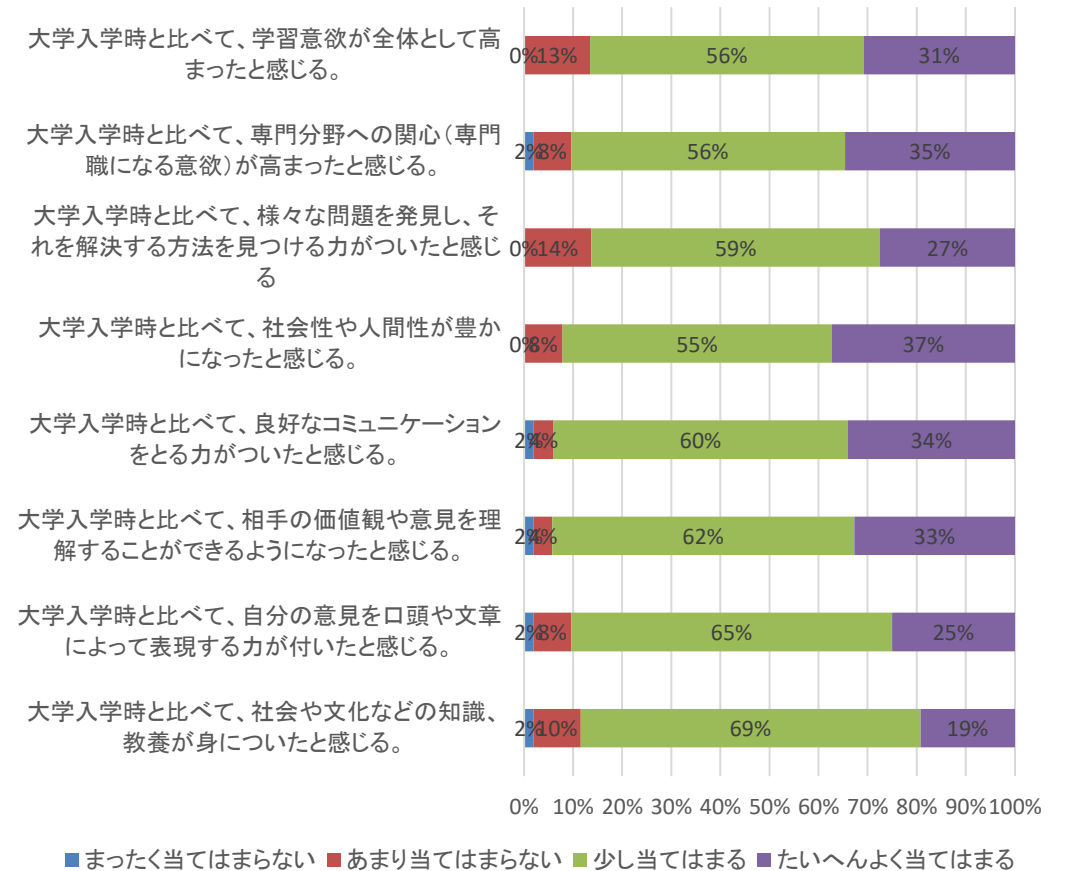
<理学療法学科>

汎用的知識・技能、意欲



<作業療法学科>

汎用的知識・技能、意欲



## 設問6 その他

その他、本学の学修や学生生活について、ご意見あるいは不安なことがあればご記入ください。

【自由記述】

＜理学療法学科＞    ○:肯定的な意見      ●:否定的意見または改善要望

○施設設備(食堂)に関すること 1件

●集中講義に関すること 3件

●国家試験対策に関すること 1件

●授業・学修に関すること 4件

●相談先に関すること 2件

●施設設備に関すること 3件

●事務窓口に関すること 1件

## 設問6 その他

その他、本学の学修や学生生活について、ご意見あるいは不安なことがあればご記入ください。

【自由記述】

＜作業療法学科＞    ○:肯定的な意見    ●:否定的意見または改善要望

●集中講義に関すること 3件                      ●学生生活に関すること 1件

●実習指導に関すること 1件

＜言語聴覚療法学科＞

なし

# 集計結果の分析

<理学療法学科全体> (回答数:n 2023年度:n=60/2024年度:n=203)

○「教員の部屋を訪れた」、「図書館を利用する」と回答する学生の割合減少(特に2024年度の1年生で少ない)。

→ キャンパスの違い(1年生のみ、びわこ八日市キャンパス)など、環境的要因が大きいと考えられる。「教員の部屋を訪れた」という学修行動や、1年のGPAは国試とも強く関連していた項目なので、1年生に対する学習支援も要検討課題ではないか。一方で、2024年度から1年生の毎週のホームルームが実施や、2025年度開始のピアサポーター制(上級生による1年生支援)も導入されており、このような取り組みはとても効果的ではないか。

○授業に関する学習時間の減少、バイト・SNS・趣味に割く時間の増加、眠れない・不安を感じる学生の増加など(特に2024年度の1→2年生, 2→3年生で強い傾向。3→4年生は逆の傾向)。

→ 前提として、昨年よりもアンケート回収率が大きく向上しているため、優秀な学生だけでなく、問題を抱える学生も反映できている可能性がある。ただ、やはり2, 3年生は専門科目や実習が急増するため、時間管理やストレス対応に関しての手厚い支援が必要ではないか。この辺りも、PT学科では2024年度よりも積極的に2, 3年生のゼミ活動(原則毎週実施)が行われ、少人数制での学習支援を行っており、成果が出るよう改めて教員間で共有していきたい。

# 集計結果の分析

<作業療法学科全体> (回答数:n 2023年度:n=20/2024年度:n=53)

○学習以外の時間(「漫画・ゲーム・趣味」「SNS」「アルバイト」)は2023年度と2024年度に著変なし。

授業に関連しない読書時間、資格取得などの授業に関連しない学習、授業時間外の授業に関する学習は、2023年度の方が軽微に長く時間をとっていた。

○「大学に入学して満足している」「この大学には良い友達がたくさんいると思う」について割合の大幅な増加が見られる。また、「教員の部屋を訪ねたことがある」「授業で分からなかったことを教員や友人に質問する」は、2023年度、2024年度ともに75%以上は「少し当てはまる」もしくは「たいへんよく当てはまる」となっている。

→ 学生数の少ない学校である強みから教員と学生、学生間の人間関係の繋がりに満足感が考えられる。

○「汎用的知識・技能、意欲」の項目では、2023年度に比べ2024年度では大幅にたいへんよく当てはまるの回答が増えている。

# 集計結果の分析

<言語聴覚療法学科全体> (回答数:n 2023年度:該当なし/2024年度:n=5)

○全項目の傾向は他学科と概ね同じである。

ST学科は2024年度が1期生であるため、次年度以降に学科内での変化を比較検討していく。